

子どもたちも職員も、笑顔になれる、元気な学校

学校だより
第8号



URL : http://www.menuma-nagai-e.ed.jp
Email : nagai-kyo@tenor.ocn.ne.jp

【学校教育目標】
確かな学力を身に付け、
心豊かにたくましい長井っ子の育成
◎考える子
◎明るい子
◎たくましい子
令和5年11月28日
熊谷市立長井小学校

芸術の秋、スポーツの秋 ～一生懸命やる姿は、人に感動を与える～



校長 大塩 正

校地内の木々も赤や黄色に色づき、紅葉の鮮やかさが増す季節となりました。インフルエンザが本校でも流行し学級閉鎖もありましたが、10月、11月はコロナ禍以前に戻り、ほぼ予定通り学校行事を行う事ができました。

芸術を感じさせた行事として、10月27日に本校の卒業生が多く進学する妻沼東中学校で合唱コンクールが開かれました。11月には、4年生の合唱コンクールと3年1組の器楽発表がありました。私自身久しぶりに子供たちの歌声や音色を聞いて、心が洗われとても感動しました。見に来られた保護者の方々からも「感動で涙が出ました」という話をたくさん伺いました。その他にも4年生の和太鼓体験や5年生の箏体験など、子供たちがいきいきと活動する姿が見られました。

また、熊谷市消防本部では、火災予防に対する知識と関心を高めるため、市内の小学4年生を対象に防火ポスターコンクールを実施しています。その中で本校4年の吉永蒼志君の作品が1275作品の応募作品の中から、最優秀賞の2作品のうちの1作品に選ばれ、火災予防運動ポスターになりました。このポスターは、市内各地に貼り出されています。



スポーツ関連では、11月18日に熊谷陸上競技場でリレーカーニバル、11月19日に熊谷ラグビー場でタグラグビー大会が開かれました。リレーカーニバルでは、6年生の女児4人が出場し、熊谷市内で3位の好成績を得ることができました。タグラグビー大会では、4年生の部、5年生の部、6年生の部に1チームずつ出場し、各ブロックで優勝しました。長井小学校全体で見ても、13試合戦って、13戦全勝と圧倒的な強さを見せてくれました。普段見せない真剣な表情やガッツポーズ等。子供たちの色々な側面を見ることができ、改めて子供たちの様々な可能性を引き出し、良い面を探し褒めていかなくてはならないと感じました。

さて、12月は「師走」とともに、「人権月間」の月でもあります。日本では1949年から、毎年「12月4日から12月10日までの期間を人権週間」とし、人権を尊重する活動を実施しています。人権とは、みんなが持っている、自分らしく幸せに生きる権利であり、誰にとっても大事なものです。

本日の朝会で、人権月間にちなんで男女平等の話をしました。AC ジャパンが広告している、「①赤ちゃんをあやしている様子」、「②くまのぬいぐるみを見てピンクがいいと話している様子」、「③我が社の経営方針を発表しますと発言している様子」のそれぞれのマンガを見て、「男性を想像しましたか?」「女性を想像しましたか?」と聞きました。すると予想通り「①②は女性」、「③は男性」と多くの児童が答えました。



私たちは、無意識のうちに性差や男女の役割について固定的な思い込みや偏見をもってしまいがちです。私自身も、やらなくてはならないという思いはあるのですが、料理や洗濯などの家事はなかなかできていない現状があります。

私が朝会で、度々「男女平等」を取り上げる理由は重要な人権問題であるという思いもありますが、郷土埼玉の偉人であり、日本で初めての女医である「荻野吟子」が熊谷の秦小学校区の出身だからです。様々な困難がありながらも不屈の精神で日本で女医第一号になった荻野吟子は、自分が医者になった後も後進の育成にあたり全力を尽くしています。本校の子供たちには、数年後に母校の大先輩になる荻野吟子を誇りに思い、何事にも諦めず今を一生懸命に頑張りたいと言いたいと思います。

11月21日には、交通指導員さん、スクールガードリーダーさん、NCC、ふれあいボランティアパトロールの皆さんをお招きして、感謝の気持ちを伝える「ありがとう集会」を開きました。「ありがとう集会」に参加された方々からは、「温かいおもてなしに涙が出そうになった。」という言葉いただきました。

「ありがとう」と感謝を言葉にして言える子、ありがとうの気持ちを行動で示せる子がたくさんいる長井小学校、そして地域から愛され、応援される学校にしていきたいと思えます。

学校では、長年培ってきた「人権教育」の推進を継続し、「あいさつエアハイタッチ100%運動」や「ながいっ子清掃」など、異年齢の子たちとの人的交流を通して、豊かな心や人権感覚を育てています。

さらに優しい思いやりのある人があふれる学校にしていきたいと考えています。

いよいよ12月、1年のしめくくりの月になります。学校は後期前半の最後の月として、学習や体力づくりをしっかりと定着・向上させていきますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

埼玉県公立高等学校入学者選抜方法の改善 ～自己主張できる子と謙虚さを 兼ね備えたバランス感覚が大事～

埼玉県教育委員会が埼玉県公立高等学校入学者選抜方法の改善について素案を出し、県民コメントを募り、意見を考慮した上で策定することになっています。

ずいぶんと先の話のように感じますが、令和9年度入試（令和8年度末実施）、現6年生から新しい入学者選抜が実施されます。

それによると、改善の主な内容として選抜方法の変更があります。「受検生の学びに向かう力や意欲、多様な活動等を多面的・多角的な観点から評価するため、受検生のこれまでの活動への取組状況等を、自らの言葉で表現する自己評価資料の提出を全ての受検生に求め、自己評価資料に基づき、全受検生を対象に面接を実施する。」となっています。

「自らの言葉で表現する自己評価資料の提出」と「全ての生徒の面接を実施する」という2点が大きな変更点です。

これまで以上に、自分の得意分野を自己アピールできる力、自分が今まで頑張ってきた事を表現できる力が求められています。

逆説的に言うのならば、その時々で一生懸命取り組んでいないと、自分で誇れるもの、PRポイントが無くなってしまいます。

日本人は、昔から謙虚な心をもつことが美德とされてきました。謙虚な心を持ち続けながらも、求められる時、必要とされる時に自分の意見をしっかりと伝えるバランス感覚をもった長井っ子を育てていきたいと思えます。

11月の子供たち



4年音楽朝会



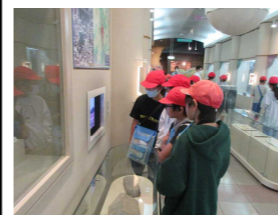
図書集会



1年学校公開



3年1組器楽発表



5年社会科見学



ありがとう集会

12月の主な行事予定

日	曜	行事予定
1	金	授業参観・懇談会 PTA 第3回理事会 子供安全見守り講座 夢いっぱいアート展(～7日)
2	土	
3	日	
4	月	一斉下校⑧ くまなび⑩ 赤い羽根募金 ながいっ子清掃
5	火	放送集会 1・2年生遠足
6	水	月曜日課 5年タグラグビー大会 赤い羽根募金
7	木	水曜日課 クラブ 嬉遊学級すいとん作り
8	金	特日 教育相談開始～20日 SSW来校
9	土	
10	日	
11	月	くまなび⑮ 計算オリンピック
12	火	特日 4年受動喫煙回収日(～13日)
13	水	特日5時間授業 SC来校
14	木	6年修学旅行
15	金	特日5時間授業 6年修学旅行
16	土	NCC オーナメント作り
17	日	
18	月	くまなび⑯
19	火	特日 持久走大会 英語専科指導教員来校
20	水	特日5時間授業
21	木	保健集会
22	金	全校朝会 特日3 給食なし 下校 11:30
23	土	冬季休業日 (12/23～1/8)

1月の主な行事予定

9	(火)	全校朝会 特日3 給食なし 一斉下校
10	(水)	木曜日課 書きぞめ制作会
11	(木)	水曜日課 6年市学力学習状況調査・5年市検証テスト 1～4年校内学力テスト さわやか調べ 身体測定5・6年・なかよし 委員会⑨
12	(金)	学校体育指導訪問 身体測定3・4年
13	(土)	妻沼東中学校入学説明会 (6年対象)
15	(月)	くまなび⑰ 身体測定1・2年
16	(火)	給食集会
17	(水)	クラブ
18	(木)	登校指導
19	(金)	特日 教育相談⑤ SSW来校
22	(月)	くまなび⑱
23	(火)	特日 校内学力テスト (CRT) 英語専科指導教員来校
24	(水)	クラブ SC来校
26	(金)	新入学児保護者説明会
29	(月)	一斉下校 くまなび⑲
30	(火)	全校朝会
31	(水)	委員会

1月は、9日(火)が最初の登校日です。

4年生 吉永蒼志さんの作品